

今季初めてサッカーの九州リーグに臨む
ジェイリースFC主将



チーム創設4年目を迎えた今季、九州リーグ（KYUリーグ）に昇格した。今月開幕し、2戦目で待望の初白星を挙げた。発足時から主将を務め、「チームとして積み上げてきたことが通用すると感じている。最終目標のJFL昇格に向けて、まず今季は上位で終えたい」と意気込む。

兵庫県出身で、6歳からサッカーを始めた。長身で空中戦に強いディフェンダーとしてU-18日本



地域の人からの声援が力

池田 達哉さん (32)

代表経験もある。G大阪の下部組織から2007年に大分トリニータに入団し、5季にわたってプレーした。JFLの佐川印刷(当時)やヴェルスバ大分で活躍後、いったんは選手生活にピリオドを打った。会社員として1年間働く中で「サッカーのない生活に物足りなさを感じた」と思い悩んでいた時、ジェイリースFCが創設メンバーを募集していること知り、現役復帰を決めた。

現在はチームの母体企業（ジェイリース）で働きながら選手を続ける。日々の仕事や練習、試合の合間に小学校や高齢者介護施設でサッカー、健康づくりの指導をするといった地域貢献活動にも力を入れている。「大変な部分もあるが、交流を通じた地域の人たちからの声援が力になっている」と強調する。

大分市内で妻、2人の娘と暮らす。休日には娘と一緒に過ごす時間を大切にしている。(伊藤圭汰)